

3月議会の一般質問を初めて傍聴しました。私はまだ学生なので、よく知らない内容やことばも多かったのですが、生活に關係した大切なことがこうやって議論されていくのだと実感させられました。

マンパワーを実感



広丘野村さん

塩尻市は協働のまちづくりということを取り組んでいると聞きました。私も市民が立ち上げた実行委員会にいくつか参加させてもらっています。さまざまな年齢層の皆さんと話をしたり教えてもらったりで貴重な体験をしています。そんな中に市で職員の人や専門的知識を持つ人が実行委員として参加していることがあります。いろいろな立場の人が力を合わせてパワーも大きくなるのだなと感じました。

市民の声



大塚さん

吉田2区 なづめ 稲さん
矢崎さん

改善をお願いします。長野県、塩尻市では乳幼児医療費の無料化が新年度から就学前まで対象となり、所得制限もなくなります。本当の少子化対策、子育て支援とはこういうことではないでしょ

うか。市政は母親の就労条件が改善されるよう働きかけをお願いします。

中心市街地活性化 関連事業を可決

本会議

18年度予算には中心市街地活性化

特別委員会

(仮)市民交流センター整備基本方針を承認

去る1月24日、中心市街地活性化対策特別委員会は(仮称)市民交流センター整備の基本方針6項目について、以下の付帯決議を付けて了承しました。

今後もあらゆる機会を通じ、丁寧でより具体的な説明を重ねて市民の理解を得るために最善を尽くすこと

二 具体的な計画段階から市民が参加し、建設的な意見が反映できるよう配慮すること

三 市内各方面からの中市街地への道路整備と、周辺アクセスの充実に取り組むこと

四 塩尻駅周辺整備を並行して進めるよう努力すること

五 民間資本の更なる導入を図ること

六 地元商業者をはじめ大門地区の皆さんのが、熱意をもって取り組まれるよう期待をする

【以上「特別委員会の見解」要約。
詳細はホームページ又は広報1/1号折込みをご覧ください。】

中心市街地活性化 議会の審議経過

議会あれこれ

◆ 18年度予算、総額で503億万円。合併2年目のスタートで語呂合せをしてみた。
☆ (GO)50皆(37)一緒に(5)いざ(13)進めよう

市民の皆さんとの付託に答えるべく、執行のチェックをしてまいります。
● これからは地域経済の発電所、地域文化の発信地たるまちの中、心をつくる活性化が必要であり、また創造性豊かで自立した市との課題解決に自主的に取り組む市民が増え、市民の情報収集や活動拠点となる場が必要である。

● 基本的な行政サービスを提供する市役所と、協働・市民参画の拠点となる(仮)市民交流センターが市のツインタワーとして競い合うことが望ましい。

● 大門市街地の施設整備については(仮)市民交流センターの基本設計、旧駅跡地への企業整備着手、民間の専門学校の建設など民間投資の波及効果を誘導し、今後の活性化が期待される。

◆ 最終日に3名の議員から、予算案への修正案がバタバタと提出されたが支出(歳出)についてだけで、収入(歳入)があるが、それを見抜き、追及しようとする者もいる。

◆ 最終日に3名の議員から、予算案への修正案がバタバタと提出されたが支出(歳出)についてだけで、収入(歳入)

についての修正がなく、議会においては、議案として取り上げないことに。

家計でも市財政でも、収支は常に一体ではなくてはね。

議会広報委員会

- ◎ 今井 英雄 ○ 鈴木 明子
- 森川 雄三 ○ 武居 博明
- 野村 充茂 ○ 中原巳年男
- 中村 みなみ ○ 五味 東條
- 委員長 ○ 副委員長 ○ 伊藤 秀文